

長岡赤十字病院



所在地

新潟県長岡市千秋二丁目297番地1

TEL

0258-28-3600

ホームページ

<http://www.nagaoka.jrc.or.jp>

標榜診療科目

内科、循環器内科、神経内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、形成外科、リウマチ科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科

病床数

592床

医師数

常勤：157人 非常勤：1.18人（2020年4月1日現在）

患者数

入院（R1年度）年間延べ患者数 183,300人 1日平均患者数 500人

外来（R1年度）年間延べ患者数 380,454人 1日平均患者数 1,585.2人

病院の特徴等

当院は急性期病院であり、病床数は592床（一般582床、感染10床）、27診療科目を有し、ほぼすべての領域に経験豊富な専門医・指導医が揃っている臨床研修指定病院です。また、地域医療支援病院、救命救急センター（ドクターヘリ基地病院）、地域がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター、基幹災害医療センター、エイズ拠点病院、臓器移植臓器提供施設などの指定も受けており、地域完結型の総合病院です。

アピールポイント

- 高度な専門的医療とcommon diseaseの初期診療も広く担う急性期病院
- 充実した診療科と指導医による、豊富な症例数
- 救命救急センターであることから、救急症例も充実

施設等の紹介

- 院内保育所完備
- 希望者には職員寮（単身用）に入居可能
- 売店、職員食堂もあり、近隣にはショッピングモール等あります

内科専門研修プログラム

■ 研修概要

当院は急性期病院であり、病床数は592床（一般582床、感染10床）、27診療科目を有し、ほぼすべての領域に経験豊富な専門医・指導医が揃っている臨床研修指定病院です。

本プログラムは、新潟県中越医療圏の中心的な急性期病院である当院を基幹施設として、中越、近隣医療圏および新潟市にある連結施設で構成されております。

研修期間は基幹施設2年間＋連携施設1年間の3年間を基本としますが、地域枠の医師を対象とした4年コースも整備しており、専攻医の希望に応じた柔軟な研修プログラムを組み立てることが可能です。

2021年4月から当院総合診療科スタッフメンバーが一新されました。診療内容も、他科入院患者に対して内科的管理を行うホスピタリスト業務に注力するなど大きく変わりました。大規模病院での病院総合医を目指す方には最適な研修環境と思っています。



■ アピールポイント

- 高度な専門的医療とcommon diseaseの初期診療も広く担う急性期病院
- 充実した診療科と指導医による、豊富な症例数
- 救命救急センターであることから、救急症例も充実

■ 特色

- 1）（一般コースでは）専攻医1年目に内科の各分野を3ヶ月ずつローテーションすることで、専攻医2年間及び3年目の研修を専攻医の目指す将来像にできる限り対応できるプログラムとなっています（研修コース参照）。
- 2）当院は県内の中でも医師数が多い病院ですが、さらに各分野・診療科同士の連携がしっかりしています（合同カンファレンス等も充実）。複数領域にまたがる症例については、各領域の指導医から熱心に指導を受けることができるので、総合的な力を身につけることができます。
- 3）3年間の基本プログラムに加えて1年以上の研修を行うことで、総合内科専門医とサブスペシャリティ領域専門医を同時に取得することも可能です。

指導医からのメッセージ

「専攻医の希望に応じた自由なプログラム」

中越地域唯一の基幹施設として、内科全般を幅広く研修することができます。また、当院では内科専門分野研修を併行して内科全般を研修するプログラムも可能にしており、研修に係る専攻医の皆さんの細かな要望にお答えできる柔軟なプログラムにしております。救急から腫瘍に渡って症例数も多くかつ指導医も充実しております。来年度の後期研修に是非ご応募ください。



■ 連携施設の病院名

新潟大学医歯学総合病院 長岡中央総合病院 立川総合病院 新潟県立十日町病院 独立行政法人国立病院機構新潟病院

研修期間(3年コース) 3年 研修期間(4年コース) 4年 2022年度募集人数 4名

選考方法 書類・面接

プログラム責任者 呼吸器内科 副院長 佐藤 和弘

■ 研修コース

①一般コース(3年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	循環器・神経			血液・腎臓・膠原病・ 糖尿病・代謝			呼吸器・感染症			消化器		
2年目	選択研修①			選択研修②			選択研修③			選択研修④		
3年目	選択研修⑤			選択研修⑥			各内科領域を自由選択 及び未経験の症例がある内科領域を選択					

※受け入れ医師ごとに、研修する診療科の順番は変更する可能性があります

※複数の施設を選択して研修することも可能ですが、1つの連携施設には最低6ヶ月以上は研修すること

- 1年目の12ヶ月は、当院で研修を行います。

各領域を4つのクールに分けて、それぞれ3ヶ月間ずつ研修を行う。(総合内科、アレルギー、救急についても、上記の期間に経験する。)

- 2年目から3年目前半の18ヶ月間は、3ヶ月を1クールとして、連携病院で最低1年間(4クール以上)の研修および基幹病院にて各内科領域を自由選択して研修する。
- 3年目後半は、各内科領域を自由選択及び未経験の症例がある内科領域を選択して研修する。

②地域コース(4年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	立川総合病院											
2年目	新潟県立十日町病院											
3年目	長岡赤十字病院											
4年目	長岡赤十字病院											

主に新潟県修学資金貸与者向けのコースになります。

初期臨床研修修了後に義務付けられている地域施設での勤務要件を満たすことが可能となります。

各施設内で必要な症例数を経験しつつ、自身の希望に合わせたローテーションの作成ができます。

②週間スケジュールの例

	月	火	水	木	金	土 日
午 前	内科朝カンファレンス(各診療科)			内科朝合同カンファレンス	内科朝カンファレンス(各診療科)	当患者の病態に応じた診療/オンコール/日当直/講習会や学会参加
	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	
	内科外来診療(総合)		内科外来診療(各診療科)		内科外来診療(各診療科)	
午 後	入院患者診療	内科検査	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	
		入院患者診療	内科外来診療(各診療科)		内科外来診療(各診療科)	
	内科合同検討会/CPC	救命救急センターオンコール対応	院内会議参加	救命救急センターオンコール対応	院内講習会参加	

問い合わせ先

担当者 教育研修推進室 福井 大介

TEL 0258-28-3600

FAX 0258-28-9000

E-mail kensyu@nagaoka.jrc.or.jp

ホームページ <http://www.nagaoka.jrc.or.jp/contents/organization/rinsho/kenshui01-2/>

総合診療科専門研修プログラム

■ 研修概要

当院は急性期病院であり、病床数は592床（一般582床、感染10床）、27診療科目を有し、ほぼすべての領域に経験豊富な専門医・指導医が揃っている臨床研修指定病院です。また、二次医療圏で唯一の地域医療支援病院、救命救急センター（県内2カ所目のドクターヘリ基地病院でもあります）、総合周産期母子医療センター、基幹災害医療センター、エイズ拠点病院、臓器移植臓器提供施設などの指定も受けており、地域完結型の総合病院です。当院での研修は、紹介状を持たない初診患者対応、不明熱など診断困難例の入院対応、多領域に渡る問題点を持つ他科入院患者のコンサルテーションや内科的管理、救急部と連携したER患者の診断などを中心に、教育熱心な指導医達から病院総合医としての基礎を習得できます。

2021年4月から当院総合診療科スタッフメンバーが一新されました。診療内容も、他科入院患者に対して内科的管理を行うホスピタリスト業務に注力するなど大きく変わりました。大規模病院での病院総合医を目指す方には最適な研修環境と思っています。



■ アピールポイント

- 高度な専門的医療とcommon diseaseの初期診療も広く担う急性期病院
- 充実した診療科と指導医による、豊富な症例数
- 救命救急センターであることから、救急症例も充実

■ 特色

- 1) 当院での研修に加えて、新潟県内の多くの病院と連携しており、それぞれの地域に応じた多様な総合診療研修を経験することができます。
 - 2) 隣接する特別養護老人ホームや老人保健施設など福祉施設との連携が密であり、多職種間の協力体制も充実していることから、地域の中心施設としての診療を経験することが可能です。
 - 3) いずれの地域も高齢化が進み、医療需要は増大しています。新潟県は医師不足の状況が続いており、今後ますます総合診療医の活躍すべきフィールドが広がってくることが期待できます。
- 上記での研修を通じて、病院総合医としても家庭医としても十分な技量を身に付けることが可能になります。

指導医からのメッセージ

長岡市は人口27万人の中越地方の中核都市です。越後山脈を望む市内の中心を、日本を代表する大河信濃川が流れる自然豊かな街です。毎年8月2・3日に行われる長岡まつり大花火大会では100万人もの人が熱狂します。さらに長岡にはおいしい食べ物、日本酒があります。研修中は様々なイベントなどにも参加して頂き、長岡の良さを実感頂ければ幸いです。



■ 連携施設の病院名

新潟県立松代病院 新潟県立柿崎病院 魚沼市立小出病院 湯沢町保険医療センター 新潟県立妙高病院 魚沼基幹病院
新潟県立十日町病院 佐渡総合病院 新潟大学医歯学総合病院

研修期間 3年

2022年度募集人数 2名

選考方法 書類・面接

プログラム責任者 副院長 山崎 肇

■ 研修コース

①基本コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修 1年目	長岡赤十字病院 or 佐渡総合病院 or 新潟県立十日町病院						長岡赤十字病院 or 佐渡総合病院 or 新潟県立十日町病院					
	内科						内科					
研修 2年目	長岡赤十字病院 or 魚沼基幹病院 or 新潟県立十日町病院						長岡赤十字病院					
	総診Ⅱ						救急		小児科			
研修 3年目	新潟県立松代病院・魚沼市立小出病院・新潟県立妙高病院・ 新潟県立柿崎病院、湯沢保健C						長岡赤十字病院 or 魚沼基幹病院 or 新潟県立十日町病院					
	総診Ⅰ（連携施設を選択）						総診Ⅱ					

※代表的なコース例です。

【連携施設での研修内容】

総合診療専門研修Ⅰ：県立松代病院、県立柿崎病院、市立小出病院、湯沢町保険医療センター、県立妙高病院

総合診療専門研修Ⅱ：魚沼基幹病院、県立十日町病院

内科：佐渡総合病院、県立十日町病院

臨床疫学・社会疫学：新潟大学医歯学総合病院

②週間スケジュールの例

	月	火	水	木	金
午 前	朝カンファレンス			内科朝合同 カンファレンス	朝カンファレンス
	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療	入院患者診療
	総合診療科外来		総合診療科外来		総合診療科外来
午 後	入院患者診療	内科検査	入院患者診療	総合診療科外来	入院患者診療
		総合診療科外来	救命救急センター オンコール対応		内救命救急センター オンコール対応

※総合診療専門研修Ⅱの代表例

問い合わせ先

担当者 教育研修推進室 福井 大介

TEL 0258-28-3600

FAX 0258-28-9000

E-mail kensyu@nagaoka.jrc.or.jp

ホームページ <http://www.nagaoka.jrc.or.jp/contents/organization/rinsho/kenshui01-2/>